

第2回【利活用】打上川治水緑地でしたいこと

今回は、【利活用】打上川治水緑地でしたいことがテーマです。第1回でのご意見をふまえ、打上川治水緑地の利用活性化のため、具体的にどんなことをやりたいかについて話し合う予定です。

日時：令和4年5月21日(土)13時30分～15時30分

場所：寝屋川市役所議会棟4階第一委員会室

募集定員：30名(申込順)

参加費：無料

申込方法：下記事項を電話もしくはメールにて、5月16日(月)までにお申込みください。

電話番号 072-825-2293 メールアドレス kouen@city.neyagawa.osaka.jp

①参加者氏名(フリガナ) ②年齢(年代) ③所属(会社・学校・団体など)

④住所 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス

※すでに事務局(市役所)に参加申込みされた方は改めての申込みは不要です。

第2回目からでも参加可能です。

打上川治水緑地ってこんなところ

打上川治水緑地は、寝屋川市駅と寝屋川公園駅からそれぞれ1.5km強の位置の市街地にあり、本市を代表する都市公園として市民に親しまれています。本来は大雨の時に寝屋川と打上川を流れる水量を調整するために、大阪府が設置した施設で、洪水の恐れがある時は貯水します。春は桜、秋はメタセコイヤなど紅葉の美しさで知られ、寝屋川ハーフマラソン、寝屋川まつり、エンジョイフェスタ in 寝屋川、農業まつりなど、多くのイベントが開催されています。



発行元：寝屋川市都市基盤整備部公園みどり課

打上川治水緑地の魅力向上と利用活性化 ワークショップニュースレターNO.1



2022年4月16日(土)

第1回【公園とまちづくり】こんな公園のあるまちに住みたい

寝屋川市では、令和3年(2021)6月に『都市公園等再編整備基本方針』を公表し、「訪れたい」「利用したい」「集めたい」空間の創出を目指しています。打上川治水緑地については、その中でも重要な公園の一つに位置づけこれからの治水緑地のあり方や整備・管理運営の方策を取りまとめる『打上川治水緑地パークマネジメントプラン(仮称)』の検討を進めています。

そこで、打上川治水緑地の魅力向上と利用活性化を目指し、ワークショップがはじまりました。

1回目「【公園とまちづくり】こんな公園のあるまちに住みたい」では、24名が参加し、住みたいまちづくりのために、打上川治水緑地はどうあるべきか、活発な意見交換が行われました。ニュースレターNO.1ではその様子や結果をお伝えします。

第1回ワークショップの内容

打上川治水緑地の概要、打上川治水緑地が目指しているもの、公園の役割を説明

旗揚げ式アンケート

公園が持つまちづくりに必要な機能の中で、自分が気になる分野は？

グループワーク

①自己紹介

②こんな公園のあるまちに住みたい公園にはまちづくりに必要な機能が6つあるが、どんな機能が治水緑地にあればいいか、どんな公園なら寝屋川市に住みたいと思うか意見交換

公園はなんの役に立っている？

「子育て・教育」「環境」「健康・福祉」「防災」「にぎわい」「コミュニティ」という公園の役割のうち、参加者がどこに関心を持っているかのアンケートを行いました。どの役割にも関心が高く、打上川治水緑地にも期待されていることがわかりました。

	5点	4点	3点	2点	1点	平均
子育て・教育	12人	10人	3人	0人	0人	4.36点
環境	14人	6人	5人	1人	0人	4.27点
健康・福祉	10人	11人	5人	0人	0人	4.19点
防災	13人	5人	5人	2人	1人	4.04点
にぎわい	9人	11人	7人	0人	1人	3.96点
コミュニティ	9人	10人	6人	2人	0人	3.96点



こんな公園のあるまちに住みたい

どんな機能が治水緑地にあればいいか、どんな公園なら寝屋川市に住みたいと思うかについて、グループで意見を出し合いました。まちづくりに必要な機能「子育て・教育」「環境」「健康・福祉」「防災」「にぎわい」「コミュニティ」の各分野における意見が出ました。特に、「子育て・教育」「環境」「にぎわい」について多くの意見がありました。

子育て・教育

- ・乳幼児専用の遊び場や遊び道具の貸出、授乳室などの施設や、遊び指導などの利用プログラムがある**親子が利用しやすい公園**
- ・自然体験活動や図書コーナーなどの**子どもが学べる公園**
- ・プレーパークのような自由に遊べる場所やボール遊びができるなど禁止事項が少なく、使い道を決めすぎない**子どもが自由に遊べる公園**
- ・その他（ネットワークづくりができる、寝そべられる、子どもと犬が走り回れる、家族が幸せを感じられる、家族みんなで一日滞在できる、幼稚園・保育園・小学校・中学校の野外開放の場 など）

にぎわい

- ・毎日、または毎月フリーマーケットなど小さな楽しいイベントなど**ほどよいイベントができる公園、イベントを行いやすい公園**
- ・野外音楽堂や屋根付きのステージ（臨時テントもあり）、自由に音楽会ができるなど**音楽が楽しめる公園**
- ・その他（おしゃれカフェ、イルミネーションなどのライトアップ、ご当地キャラ(はちかづきちゃん・ねや丸くん)と触れ合える、キャンプができる、からくり時計がある、インスタ映える場所がある など)

防災

- ・市民の安全を守る**防災機能が大事な公園**
- ・その他（増水時にも何か利用できる方法を考える必要があるのではないか、大雨のときは緊急時の退去ルートなど周知することが大事なのではないか）

交流・コミュニケーション

- ・様々な世代がコミュニケーションできたり、地域課題に対して集まって話せたり、憩いの場、癒しの場として心と身体を育める**コミュニティがあるなど交流できる公園**

その他には、有名な公園、市内をつなげる公園などがありました。意見交換の中で、駐車場の利用に関することや他ではできないルールや仕組みづくり、公園を支える仕組みや活動拠点、コスト削減などソフトに関する意見もありました。

安心安全

- ・子どもが安心して遊べる、みんなで安全安心にするなど**安全で安心して利用できる公園**



環境

- ・豊かな自然を保全しながら、観察会や虫取り、どんぐり拾い、自然素材を使った工作、天体観測会、自然を理解し、学びを深めるようなしかけ（野鳥等の看板やスマホでの情報共有など）など**豊かな自然を保全する公園、自然を学べる・参加する公園**
- ・花見、紅葉狩り、いろいろな植物・花が見られ、四季を通して楽しめるランドスケープなど**季節を感じられる公園、自然に親しめる公園**

健康・福祉

- ・木陰やベンチに座ってゆっくり過ごす、散歩ができる、心やすまる場として、**公園自体を楽しむ、ゆっくり過ごせる公園**
- ・体力向上できる、1日かけて歩けるコースがある、歩きやすい、他の公園をつなぐ遊歩道があるなど**健康になれる公園**
- ・100m走ができる、ナイター照明や人工芝のグラウンドがあるなど**スポーツができる公園**